

## 子宮頸がん予防ワクチンの 公費助成を求めました！

### ごあいさつ

早いもので、市議会議員として、4回目の夏を迎えました。7月には参議院選挙も終わり、国政はますます混迷の度合いを深めているようです。選挙期間中には「国民の声を聞く！」との言葉が行き交いましたが、それを実現しているのが、わたしたち komei チーム 3000 であると強く実感することができました。国分寺市も国分寺駅北口再開発事業関連で6ヶ月の暫定予算を余儀なくされ、9月には3回目の予算特別委員会がもたれます。市議会も厳しい選択を迫られていますが、緊張感をもち、全力を尽くしてまいります。



久美子のホームページ  
みなさん、  
見に来てください。



<http://www.sunsun-kumiko.jp/> ブログ毎日更新してます！

### 議会質問

#### ■子宮頸がん予防ワクチン公費助成について

唯一、予防のできるがんである子宮頸がん。昨年10月には予防ワクチンが承認され、予防ワクチンとがん検診とのセットで「ほぼ100%予防」ができるといわれていますが、接種費用が高額であることがネックになっています。いま各自治体で公費助成がすすんでいます。市長の見解を問うたところ、「市民の健康を守ること、将来の医療費抑制が重要という視点から研究・検討していきたい」との答弁。今後も継続して取り組んでいく決意です。

#### ■内部障がい者支援について

内部障がいは外見からは非常にわかりにくく、障がいをおもちのかたは周囲の方々から理解を得るのに大変な思いをされています。ハートプラスマークの普及と社会的理解を得ることが最優先課題とされています。国分寺市役所の身体障害者用の駐車スペースには表示がなかったため、市の積極的対応とぶんバスへの座席表示も求めました。その結果、駐車場にハートプラスマークの表示が追加されました。今後はこのマークの普及運動に努めていきます。(写真は裏面)

#### ■市の広報について

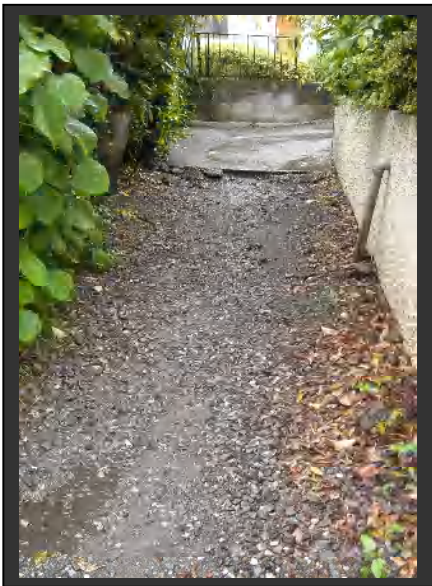
市の広報の一番有効な手段は市報。そのため少しでも多くの市民の目に触れる必要性を感じ、市報のダイジェスト版を作成し、ぶんバスや市の公共施設への掲示を提案しました。これは、課内で作成できることから、7月15日号から作成され、すでにぶんバス内にも掲示されています。(写真は裏面)

# 安全対策が実り「私道整備ができました」(H22.2.25)

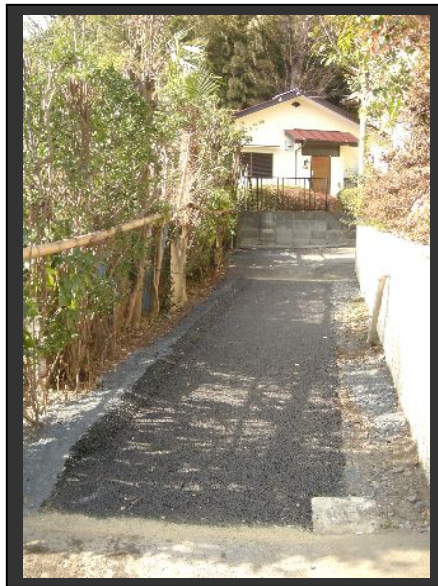
# 実績

昨年6月、西恋ヶ窪1丁目の方から私道整備の要望がありました。市道と市道をつなぐ、わずか10mほどの道ですが、舗装部分との段差が10センチ、未舗装、傾斜地、大きな砂利と条件は悪く、車椅子のかたは通行できず、また、高齢者の方にとっても危険箇所となっていました。私道とはいえ、歩行者や自転車の通行量は多いことから、地元では何十年来の課題の箇所でした。すぐに市の担当者と取り組み開始。昨年の12月議会の一般質問でも取り上げました。所有者にもご協力いただき、2月25日、舗装整備が完了しました。ゆるやかな傾斜の舗装された安全な道になり、大変喜ばれています。

施工前



完成



# 実績

## 第2回定例会一般質問より

議会質問による実績の写真、説明は表面にあります。

### 市役所駐車場にハートプラスマークを設置



### 市報ダイジェスト版をぶんバスや公共施設に掲示

